

三エース専修

専修大学ホームページ

https://www.senshu-u.ac.jp/

毎月1回15日発行
発行所
専修大学広報課
〒101-8425
東京都千代田区
神田神保町3-8
☎03-3265-5819(直)

主なニュース

- 川島記念賞受賞者／大学院・法科大学院総代
人間科学部社会科学科代表卒業論文発表会に3作品
教員15人教壇に別れ 最終講義とメッセージ
キャンパスで初 車いすとアイマスク体験講座
心理チームが和歌山県データ活用コンペ大賞
石巻専修大学 学位記授与式／川島記念学術賞

30th
ISHINOMAKI
SENSHU University

140th
SENSHU University

専修大学は2020年に
創立140周年を迎えます。
石巻専修大学は2019年に
創立30周年を迎えます。



晴れやか 学窓飛び立つ



卒業生の門出を多くのご父母・保護者や教職員が祝福した



謝辞を述べる菅谷さん

2017年度卒業式・学位記授与式

2017年度専修大学卒業式・学位記授与式が3月22日、東京都千代田区の日本武道館で行われた。学部卒業生(一部二部)4152人、大学院生83人、法科大学院生8人の計4243人が晴れやかに学窓を飛び立っていった。

式では、各学部、修士課程、博士後期課程、法科大学院の各総代に学位記が授与された。学術及び体育の分野で優れた成績を残した学生に与えら

れる川島記念賞では延べ42人に賞状とメダルが贈られた。

佐々木重人学長は大学で行ってきた教育プログラムや創立140周年に向けて進めている大学改革などに触れ、「皆さんも現在の自分を超越するべく成長し続けてほしい。社会知性の開発を目指す人財になることを期待している」と式辞を述べた。

日高義博理事長は「専修大学で身につけた人間の生き方や世界観が、皆さんの人生航路の羅針盤になる。これからも人格を磨き知性を補い、自らが思い定めた道を歩んでほしい」とはなむけの言葉を贈った。

小宮多喜次校友会長、卒業10年目の五十嵐豪さん(平20経管、料理研究家)の祝辞が続いた。

卒業生・修了生を代表して菅谷早紀さん(ネット情報)が謝辞を述べた。システム開発を学び、良いシステムを作るには人を知ることが不可欠だと気づいたと語り、「巡り合った多くの人が私に知識と価値観を与え、大学生活を豊かに彩ってくれた」と謝意を示した。そして、「ここで培った深い人間理解の心と知力を基に、仲間と力を合わせて真摯に課題に向き合い、一つずつ着実に乗り越えていきます」と力強く誓った。

当日は春の雨が咲き始めた桜をぬらした。卒業生・修了生は笑顔でこれまでの学生生活を振り返り、仲間と別れを惜しんだ。大勢のご父母・保護者も門出を祝福した。

専修大学の21世紀ビジョン「社会知性の開発をめざす」人財となるために何を身につけなくてはならないのかを明示して、「大学生基礎力レポート」調査に協力いただき、専修大学は、自らのライバルを、「今現在の専修大学」と自覚し、明日の要な基礎力を低年次で修得することを求めるもの

また、皆さんには一年中です。大学教育を取り巻く環境は今後大きく変化することが予想されますが、専修大学は、自らのライバルを、「今現在の専修大学」と自覚し、明日の要な基礎力を低年次で修得することを求めるもの

式辞 佐々木 重人学長

自らを鍛え続けよう

学部・大学院の課程をこ子女的な晴れの門出にあたり、学位を取得されたり、心からお慶びを申し上げます。また、学部を卒業する皆さんがしっかりと受けと

専修大学は、この教育プログラムを皆さんがしっかりと受けと

専修大学は、20年に創立140周年を迎えるの

本日晴れて卒業される皆さん、大学院を修了された皆さん、おめでとうを申し上げます。そして、この晴れやかな門出に、卒業生がそれぞれ、航路の羅針盤になることを信じています。そして、苦しい時には学生生活を共にした仲間の生きざまを見てくださいます。必ず得る

「社会知性の開発をめざす」人財となるために何を身につけなくてはならないのかを明示して、「大学生基礎力レポート」調査に協力いただき、専修大学は、自らのライバルを、「今現在の専修大学」と自覚し、明日の要な基礎力を低年次で修得することを求めるもの

また、皆さんには一年中です。大学教育を取り巻く環境は今後大きく変化することが予想されますが、専修大学は、自らのライバルを、「今現在の専修大学」と自覚し、明日の要な基礎力を低年次で修得することを求めるもの

祝辞 日高 義博理事長

思い定めた道歩んで

本日晴れて卒業される皆さん、大学院を修了された皆さん、おめでとうを申し上げます。そして、この晴れやかな門出に、卒業生がそれぞれ、航路の羅針盤になることを信じています。そして、苦しい時には学生生活を共にした仲間の生きざまを見てくださいます。必ず得る

専修大学は、20年に創立140周年を迎えるの

また、皆さんには一年中です。大学教育を取り巻く環境は今後大きく変化することが予想されますが、専修大学は、自らのライバルを、「今現在の専修大学」と自覚し、明日の要な基礎力を低年次で修得することを求めるもの



ものがあると思います。専修大学は、明治の草創期にアメリカに渡った4人が、日本の近代化を支える若い人々を近代の学問によって育成しようとして創設しました。その思いは、今日まで連綿と続き、「社会知性の開

(要旨)